



JP

**bicon**<sup>®</sup>  
DENTAL IMPLANTS

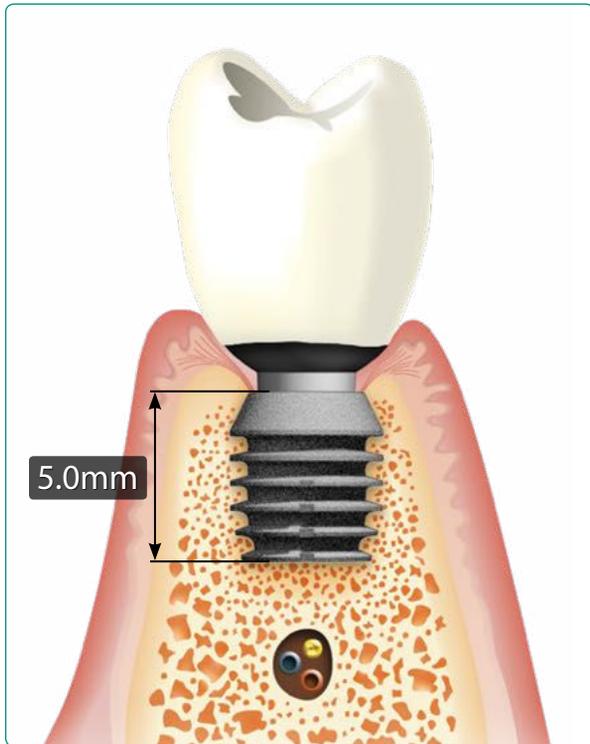
 **SHORT**<sup>™</sup>  
IMPLANTS



1985 年より臨床的に実証されています

## SIMPLICITY AND VERSATILITY

### インプラントのデザインひとつで臨床の可能性が広がります



SHORT®インプラントは、骨増生の必要性を最小限にする  
とともにインプラント埋入の可能性を最大限にします。

**T**he Bicon System は、比類の無いインプラントシステムであり、1985年以来、歯科業界において包括的な解決策を打ち立ててきました。

バイコンのプラトーデザインは、SHORT®インプラント研究の発端となった生体工学原理に基づいています。

バイコン特有のバクテリアルシール、ロッキングテーパー、ノンスクリューアバットメントは、他のインプラントシステムでは不可能な補綴操作を可能にします。

また、バイコンインプラントでは、スローピングショルダー部に骨の形成スペースが確保されるため、骨の支持を有する歯間乳頭が形成され、審美性に優れた歯肉の再現が可能となります。

バイコン独自のインプラントデザインや臨床テクニックは、留まることなく日々進化を続けています。

私たちは、より多くの先生方、より多くの患者様にバイコンインプラントの素晴らしさを知っていただきたいと願っております。

### 最も長い歴史があるショートインプラントです。

私は、1997年からバイコンインプラントを愛用しており、簡便性と信頼性に非常に満足しています。

SHORT®インプラントは、イギリスで発売されるようになってからすぐに臨床応用するようになりました。

これまで、インプラント治療に付随するあらゆる骨増生手術の経験がありますが、SHORT®インプラントを使用することによって骨増生手術の必要性が全くなくなりました。

上顎洞や下歯槽管との位置関係を危惧することなくインプラントを埋入することができるようになったので、患者様に骨増生について説明する必要もなくなり、またインプラント治療自体も受け入れていただきやすくなりました。

Bill Schaeffer, 口腔外科医

私は25年以上の臨床経験のなかで、骨増生の必要性がある場合には積極的に施行してきました。しかし、全ての患者様がそういった処置を望んでいるわけではなく、なかには骨増生手術の大変さを危惧してインプラント治療自体を躊躇されてしまう方もいました。

SHORT®インプラントを導入することによって、骨増生を施行しなくても対応可能なケースが飛躍的に増え、また、コスト的な面からも患者様が積極的にインプラント治療を受け入れてくれるようになりました。

Joseph Leary, 歯周病専門医

# SHORT<sup>TM</sup> IMPLANTS

## WHY SHORT<sup>®</sup> IMPLANTS?

BICON SHORT<sup>®</sup> IMPLANTS を使用することによって、難症例に対しても柔軟に対応していただけます。

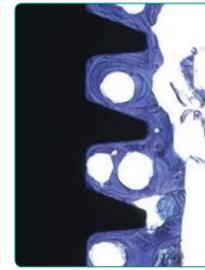
重要組織を回避したインプラント埋入、骨増生を必要としないインプラント埋入が可能となるのです。

ショートインプラントが多くの臨床ケースにおいて成功を収め、様々な問題を解決していることから、インプラントに過度な長さは必要ないと考えています。

- ▶ 重要組織を回避したインプラント埋入
- ▶ 骨増生の必要性を最小限に
- ▶ インプラント埋入の可能性を最大限に
- ▶ インプラント治療を希望する患者数の増加
- ▶ 臨床的に実証されたソリューション
- ▶ 連結を必要としない上部構造



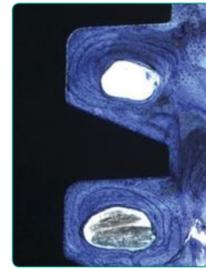
## プラトードesign



術後20年



術後23年



術後18年

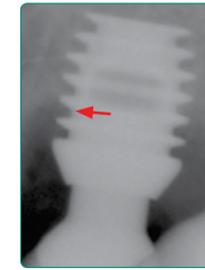
バイコンインプラントのプラトードesignは、同サイズのスクリューインプラントと比較して表面積が30%以上広く設計されています。インプラントのフィン間には成熟したハバース骨層板が形成されるため、より強固なオッセオインテグレーションを得ることが可能です。

Baldassarri, M., Bonfante, E.A., Suzuki, M., Marin, C., Granato, R., Tovar, N., Coelho, P.G., Mechanical Properties of Human Bone Surrounding Plateau Root Form Implants Retrieved After 0.3–24 Years of Function, J Biomed Mater Res B Appl Biomater, 2012 October;100B(7):2015–2021.

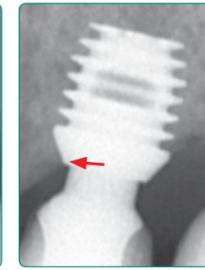
Coelho, P.G., Granato, R., Marin, C., Bonfante, E.A., Janal, M.N., Sukuki, M., Biomechanical and Bone Histomorphologic Evaluation of Four Surfaces on Plateau Root Form Implants: An Experimental Study in Dogs, Oral Surg Med Oral Pathol Oral Radiol Endod 2010 May;109(5):e39–45.

Coelho, P.G., Bonfante E.A., Marin C., Granato R., Giro, G., Suzuki, M., Human Retrieval Study of Plasma-sprayed Hydroxyapatite-Coated Plateau Root Form Implants After 2 Months to 13 Years in Function, Journal of Long-Term Effects of Medical Implants, 2010;20(4):335–342.

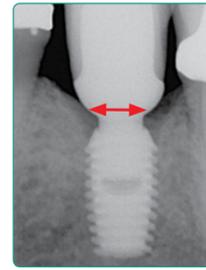
## インプラント周囲骨の変化



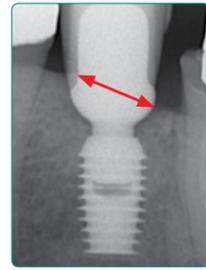
2006



2010



2003



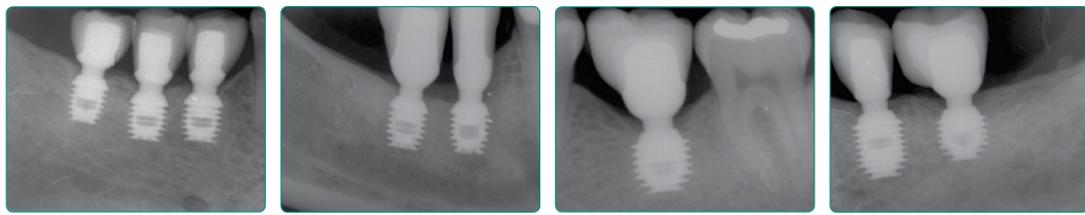
2012

Urdaneta, R.A., Daher, S., Leary J., Emanuel K., Chuang, S.K., Tovar, L.A., Factors Associated with Crestal Bone Gain on Single-Tooth Locking-Taper Implants: The Effect of NSAIDs, Int J Oral Maxillofac Implants 2011;26:1063–1078

## SHORT<sup>®</sup> インプラントの歴史

<p>トーマス・ドリスキル氏がショートインプラントの研究を開始。</p>	<p>6.0 x 8.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>6.0 x 5.7mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>6.0 x 8.0mm インプラントのFDA承認取得。 5.7mm インプラントの臨床研究開始。</p>	<p>4.5 x 8.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>4.5 x 8.0mm インプラント発表、FDA承認取得。</p>	<p>4.5 x 6.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>6.0 x 6.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>4.5 x 6.0mm インプラント発表、FDA承認取得。 6.0 x 6.0mm インプラント発表、FDA承認取得。</p>	<p>4.0 x 5.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>4.0 x 6.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>4.0 x 5.0mm、内径2.5mm SHORT<sup>®</sup>インプラント発表、FDA承認取得。 4.0 x 6.0mm (日本未承認)、内径2.5mm SHORT<sup>®</sup>インプラント発表、FDA承認取得。</p>	<p>29 YEARS OF CLINICAL HISTORY</p> <p>SHORTTEST IMPLANTS LONGEST HISTORY</p> <p>長径8.0mm インプラント誕生から29年。 長径5.7mm インプラント誕生から17年。</p>					
1968	1985	1997	2000	2004	2005	2008	2009	2010	2013	2014
<p>SHORT<sup>®</sup> IMPLANTS</p> <p>当時では非常に短いとされた長径8.0mmインプラントをラインナップとした、バイコンインプラントシステムを発表。</p>	<p>5.0 x 6.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>5.0 x 6.0mm インプラント発表、FDA承認取得</p>	<p>5.0 x 5.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>6.0 x 5.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>5.0 x 5.0mm インプラント発表、FDA承認取得。 6.0 x 5.0mm インプラント発表、FDA承認取得。</p>	<p>3.0 x 8.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>3.0 x 8.0mm インプラント発表、FDA承認取得。</p>	<p>3.0 x 6.0mm SHORT<sup>®</sup> インプラント</p> <p>3.0 x 6.0mm (日本未承認)、インプラント発表、FDA承認取得。</p>						

## 下歯槽管を回避したインプラント埋入



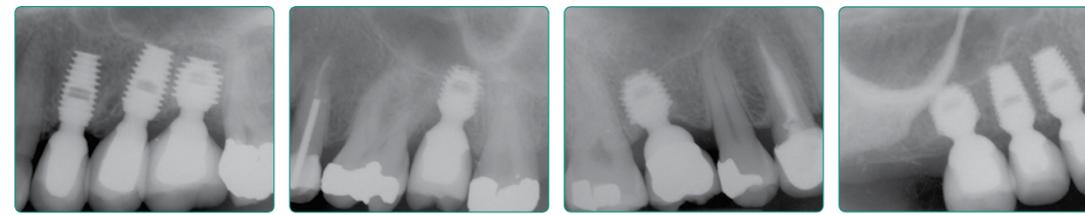
下顎臼歯部に埋入された3本の5.0 x 6.0mm SHORT<sup>®</sup>インプラントとIntegrated Abutment Crowns<sup>™</sup>。下歯槽管のレベルにご注目下さい。

下顎臼歯部に埋入された2本の5.0 x 6.0mm SHORT<sup>®</sup>インプラントとIntegrated Abutment Crowns<sup>™</sup>。下歯槽管のレベルにご注目下さい。

下顎左側第一大臼歯部に埋入された6.0 x 5.7mm SHORT<sup>®</sup>インプラントとIntegrated Abutment Crowns<sup>™</sup>。

下顎左側第一大臼歯部に埋入された6.0 x 5.7mm SHORT<sup>®</sup>インプラントとIntegrated Abutment Crowns<sup>™</sup>。

## 上顎洞を回避したインプラント埋入



上顎左側第一大臼歯部に埋入された6.0 x 5.7mm SHORT<sup>®</sup>インプラントとIntegrated Abutment Crowns<sup>™</sup>。上顎洞のレベルにご注目ください。

上顎左側第二大臼歯部に埋入された5.0 x 6.0mm SHORT<sup>®</sup>インプラントとIntegrated Abutment Crowns<sup>™</sup>。上顎洞のレベルにご注目ください。

上顎右側第一大臼歯部に埋入された6.0 x 5.7mm SHORT<sup>®</sup>インプラントとMBクラウン。上顎洞のレベルにご注目ください。

上顎右側第一大臼歯部に埋入された6.0 x 5.7mm SHORT<sup>®</sup>インプラントとIntegrated Abutment Crowns<sup>™</sup>。上顎洞のレベルにご注目ください。

## 文献

バイコンの臨床研究は、1985年からインプラントの設計に焦点を絞って行われてきました。

右記のバイコンショートインプラントの研究論文をご覧ください。

Urdaneta, R.A., Daher, S., Leary, J., Emanuel, K., Chuang, S.K., *The Survival of Ultrashort Locking-Taper Implants*, Int J Oral Maxillofac Implants, 2012 May/June; 27(3):644–654

Yi, Y.S., Emanuel, K.M., Chuang, S.K., *Short (5.0 x 5.0 mm) Implant Placements and Restoration With Integrated Abutment Crowns*, Implant Dent, 2011;20(2):125–130

Urdaneta, R.A., Daher, S., Leary J., Emanuel K., Chuang, S.K., Tovar, L.A., *Factors Associated with Crestal Bone Gain on Single-Tooth Locking-Taper Implants: The Effect of NSAIDs*, Int J Oral Maxillofac Implants, 2011 September/October;26(5):1063–1078

Birdi, H., Schulte, J., Kovacs, A., Weed, M., Chuang, S.K., *Crown-to-Implant Ratios of Short-Length Implants*, J Oral Implantol, 2010; 36(6):425–433

Urdaneta, R., Rodriguez, S., McNeil, C., Weed, M., and Chuang, S., *The Effect of Increased Crown-to-Implant Ratio on Single-Tooth Locking-Taper Implants*, Int J Oral Maxillofac Implants, 2010 July/August;25(4):729–743

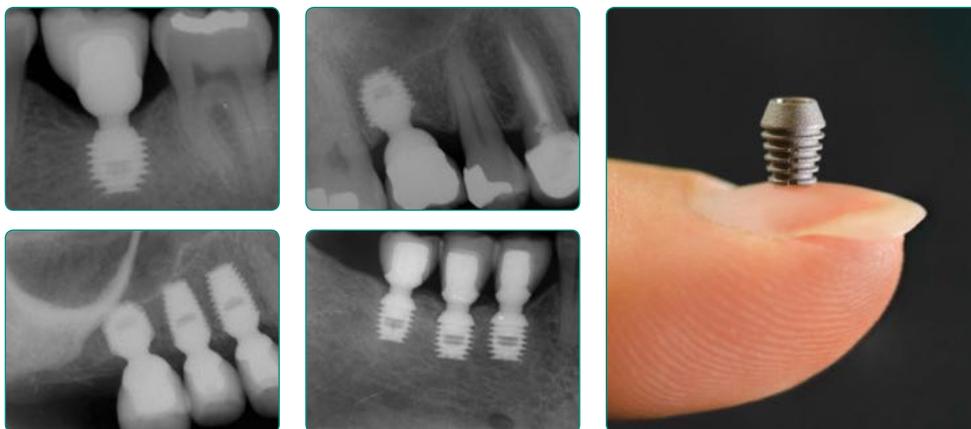
Venuleo, C., Chuang, S.K., Weed, M., Dibart, S., *Long Term Bone Level Stability on SHORT<sup>®</sup> Implants: A Radiographic Follow up Study*, Indian Journal of Maxillofacial and Oral Surgery, 2008 September;7(3):340–345.

Schulte, J., Flores, A., and Weed, M., *Crown-to-Implant Ratios of Single Tooth Implant-Supported Restorations*, J Prosthet Dent, 2007 July; 98(1):1–5

Gentile, M., Chuang, S.K., and Dodson, T., *Survival Estimates and Risk Factors for Failure with 6.0 x 5.7mm Implants*, Int J Oral Maxillofac Implants, 2005 November/December;20(6):930–937

Bozkaya, D., Müftü, S., and Muftu, A., *Evaluation of Load Transfer Characteristics of Five Different Implant Systems in Compact Bone at Different Load Levels by Finite Element Analysis*, J Prosthet Dent, 2004 December;92(6):523–530.

# SHORT™ IMPLANTS



## 術者にとって

インプラント治療を必要とする多くの症例では、骨の吸収を認め、十分な骨高径が不足していることも少なくありません。

骨吸収症例における上顎洞や下歯槽管を回避したインプラント治療は骨増生手術を必要としますが、追加費用や治療期間の延長を懸念して患者様がインプラント治療自体を躊躇してしまうこともあります。また、骨増生手術に伴う危険性も無視できません。バイコンSHORT®インプラントによるシンプルな治療は、インプラント埋入の可能性を最大限にし、インプラント治療を希望する患者様を増加させることでしょう。

## 患者様にとって

バイコンSHORT®インプラントを使用することで、骨高径が不足している場合でも骨増生に伴うリスクや費用を懸念することなくインプラント治療を受けることができます。

**bicon**<sup>®</sup>  
DENTAL IMPLANTS

バイコンジャパン株式会社  
〒104-0061  
東京都中央区銀座1-9-6  
松岡第二銀緑館

TEL 0120-8150-62

FAX 0120-418-117

[www.bicon.co.jp](http://www.bicon.co.jp)

e-mail; [info@bicon.co.jp](mailto:info@bicon.co.jp)

Since 1985 » Simple. Predictable. Profitable.

こちらのパンフレットは米国本社にて作成されたもので、日本で取り扱いのない製品も含まれております。該当製品の授与・販売は承ることができませんので、何卒ご理解ご了承の程お願い申し上げます。

販売名	医療機器承認番号
バイコンデンタルインプラント補綴用コンポーネントN	201005200944000
バイコンデンタルインプラント	201005200945000
バイコンデンタルインプラント補綴用コンポーネントS	201005200946000
販売名	医療機器届出番号
バイコン外科手術用キットI	138100016400007
ボンエクスノクター	138100016400012
歯肉リヂ	138100016400013
バー	138100016400014
歯科印象採得用トレー	138100016400015
X線写真用グリッド	138100016400016
インプラントスベージングテンプレート	138100016400017
チゼル	138100016400018
ドリフインバー	138100016400019
ペリオーム	138100016400020
キュレット	138100016400021
ラテラルサイナスリフトインストルメント	138100016400022
サイナスリフトバー	138100016400023
技工用アウトメント	138100016400050
印象用コンポーネント	138100016400051